

家田 仁 教授 講演会

交通プロジェクトのミッションと評価 ～事業評価制度と政治の役割～

北陸新幹線 金沢・敦賀間の開業から2年が経過し、現在、敦賀・新大阪間については、与党において、ルートの絞込みに向けた議論が進められています。こうした中、リダンダンシーの確保や地域間交流の拡大等、国土形成において北陸新幹線が果たす役割を改めて確認し、早期全線開業の必要性について理解を深めるため、交通政策や国土計画に精通されている政策研究大学院大学の家田名誉教授にご講演いただきます。

日時：令和8年5月31日(日) 15:15～16:15
会場：福井県 J A 小浜支店 3階大ホール
参加費：無料（オンライン配信あり）
申込方法：QRコードよりお申込みください 〆切5/29
電話でも受付いたします（TEL：0776-20-0298）

※会場の座席は先着230名を予定しております。

※オンライン配信ご希望の方には、講演前日までに申込アドレスあてに配信リンクを送信いたします。

お申込みはコチラ



【講師プロフィール】 家田 仁 教授

政策研究大学院大学名誉教授。1955年生。東京大学卒業後、中国北京大学客員教授、東京大学名誉教授等を経て現職。2020年に土木学会会長に就任。専門は、交通・都市・国土学。著書「東京講義録～交通・都市・国土学の原点～」 「社会インフラ・メンテナンス学」 「東海道新幹線と首都高 1964年東京オリンピックに始まる50年の軌跡」 「国土の未来」等多数。



【主催・問い合わせ】 福井県北陸新幹線建設促進同盟会

TEL：0776-20-0298